

いっぱいいたべたいおいしいごはん

塩竈市立杉の入小学校 1年 朝倉 風斗

「いってきます。」

ぼくは、あさごはんをたべると、げんきなこえがでます。がっこうでも、ベんきょうやうんどうを、がんばることができます。かぞくで、ごはんをたべると、すごくおいしいです。たのしく、おしゃべりもできます。みんなで、おおきなこえでわらいます。

ぼくは、ごはんがすきです。しろいごはんや、たまごなっとうごはん・おすし・チャーハン・カレーライスなどがすきです。おこめで作ったせんべいやケーキもあります。おもちもできます。ごはん・おこめは、いろいろなおいしいものにへんしんできるたべものです。みんなに、げんきをくれます。みんなを、なかよくさせてくれます。みんなを、よろこばせてくれます。

ぼくのおじいちゃんも、いしのまきで、おこめをつくっています。おいしいおこめができるように、いっしょうけんめい、そだててくれます。だから、ぼくは、ちゃわんに、ごはんつぶがのこっていると、かぞくに、ちゅういされま

す。
「おいしいおこめをつくってくれたひとが、かなしむよ。」

ぼくは、のこさないように、ちゃんとたべるようにしています。

ごはん・おこめは、とてもすごいたべものだとおもいます。たくさんのおこめを、げんきにしてくれます。つくるひとも、たべるひともたのしくしてくれます。えがおにしてくれます。ぼくたちのいのちも、たすけてくれます。ごはん・おこめは、たくさんのおこめをシェアにしてくれる、まほうのたべものです。ずっと、ともだちみたいに、なかよくしていきたいです。

ぼくは、これからも、だいすきなごはんをいっぱいいたべたいとおもいます。

「ごはんさん、いつも、ありがとう。」